April 26, 2023 Asian Triangle HI Conf. Hiroshima

## Asian Contrbution to Relativistic Heavy-ion Physics

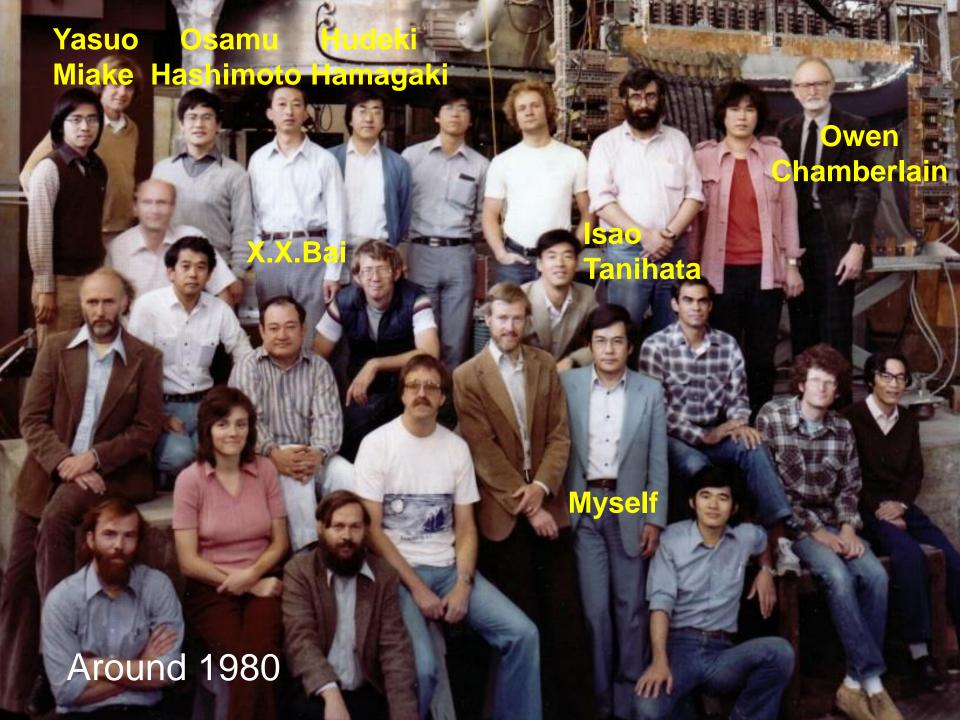
Shoji Nagamiya

RIKEN / KEK

# Japanese Team (since 1975)



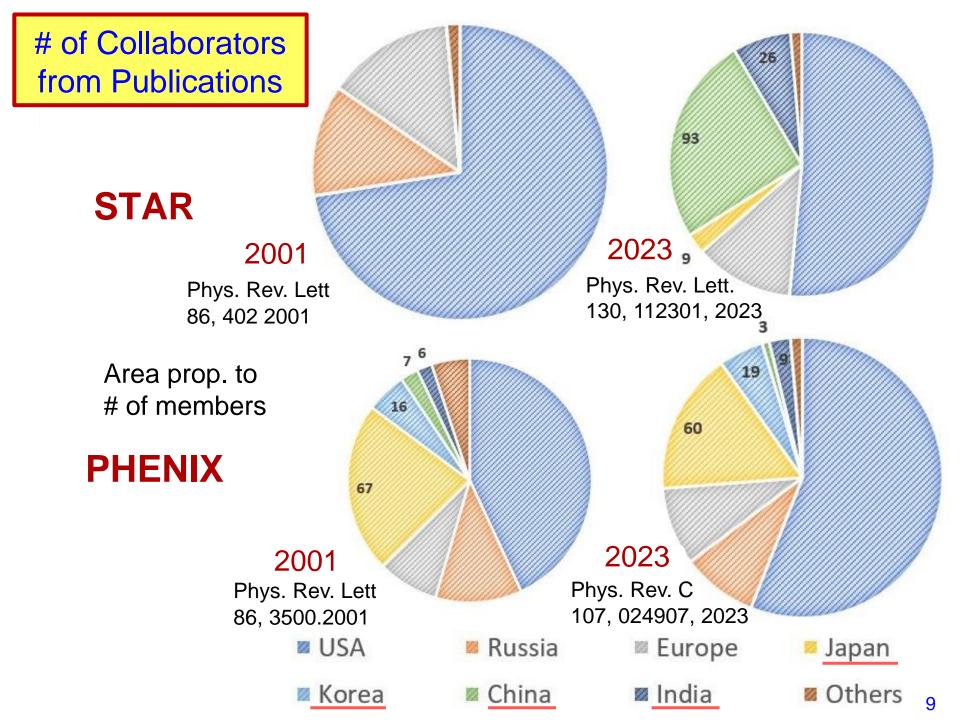


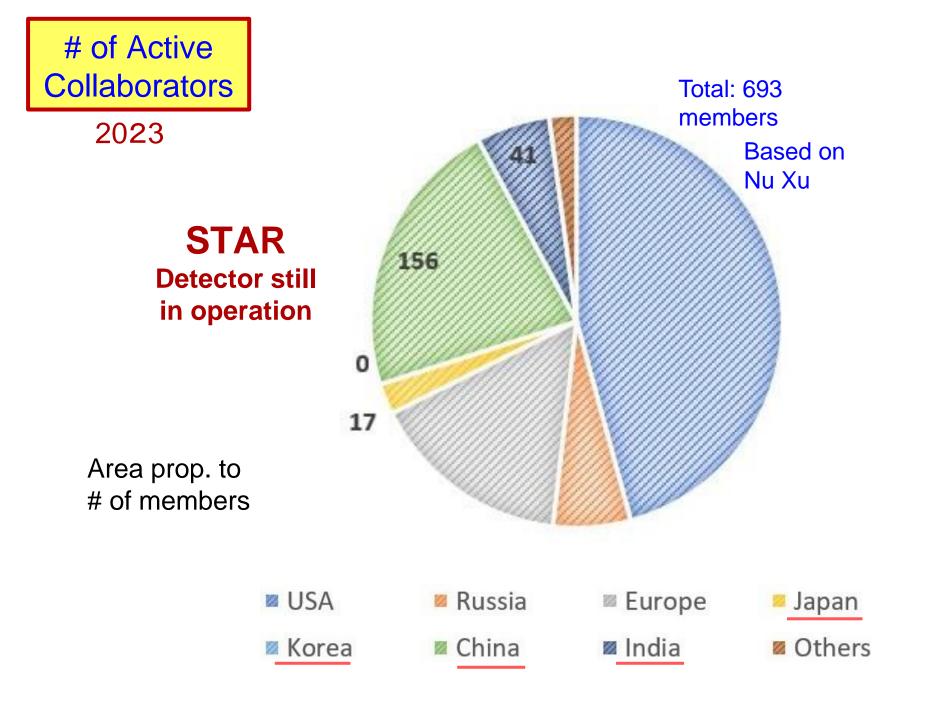


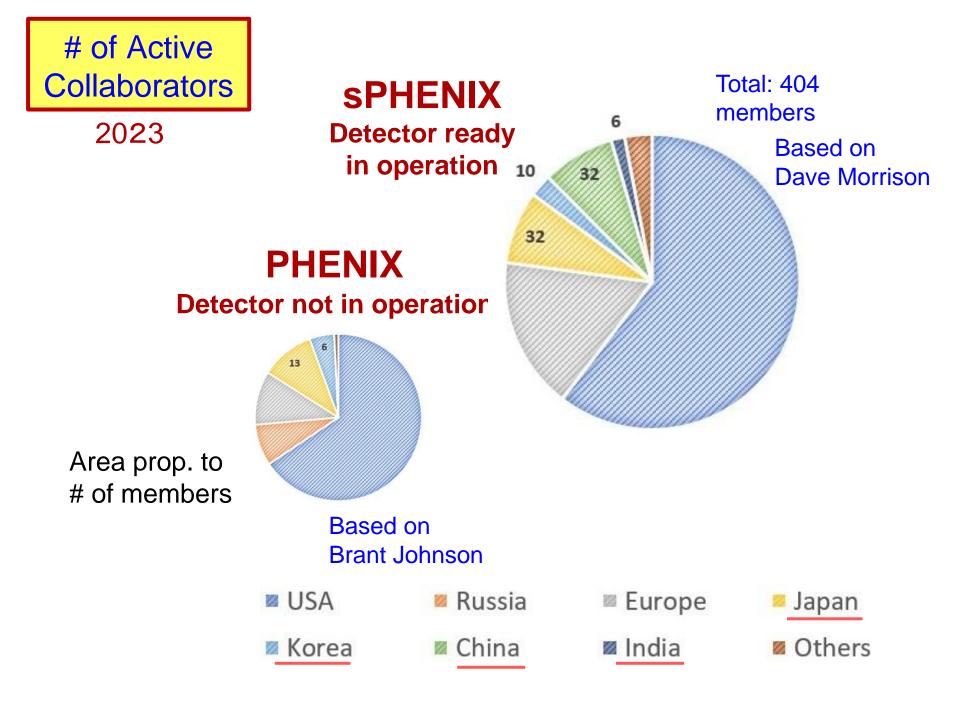


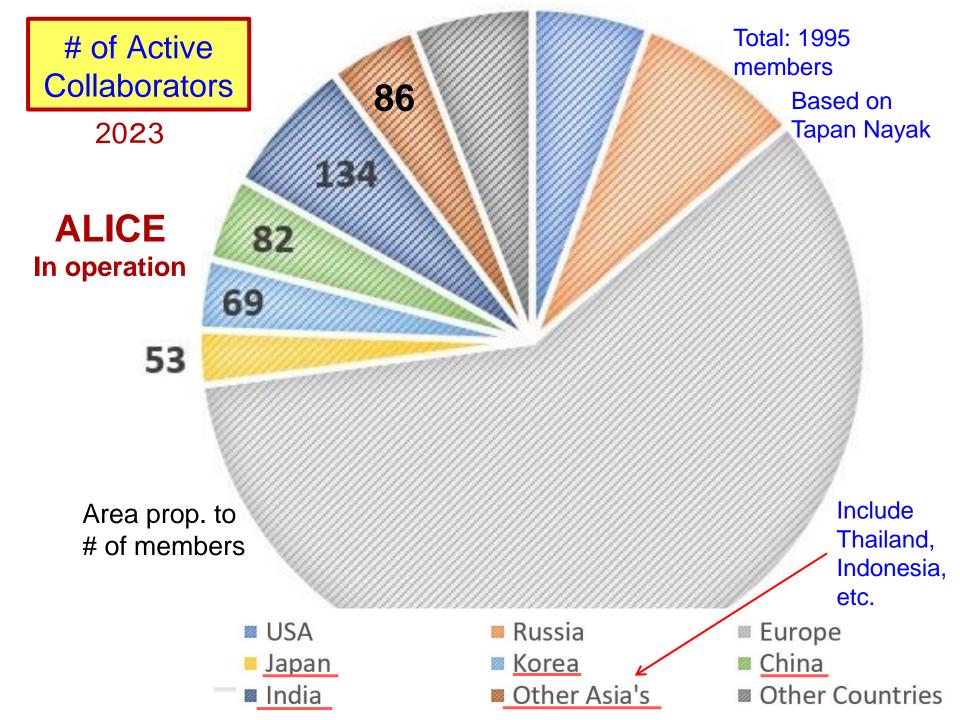


# Asian Teams (after 2000 or 2010)

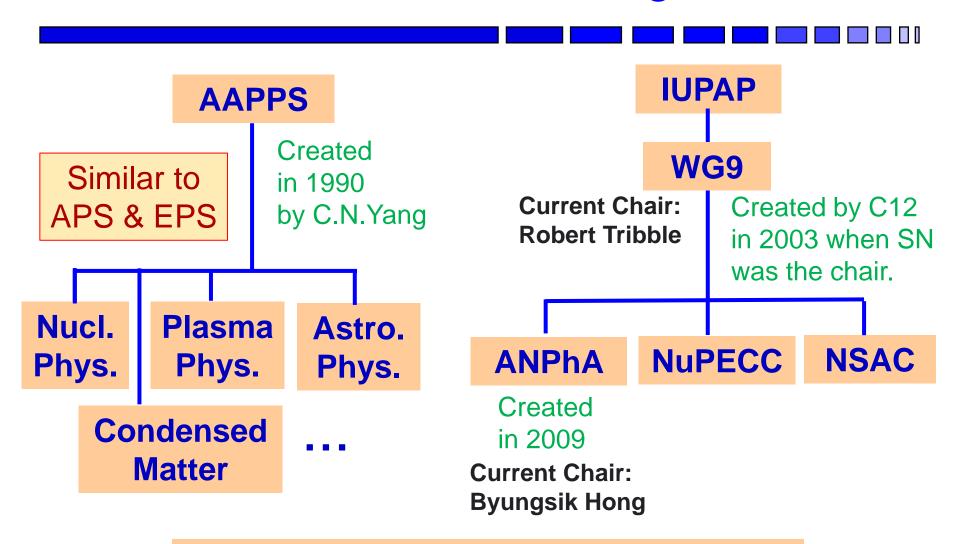








### **Asian Organizations**



Either one (most likely ANPhA) needs to create Asian Plan in the future.

Rokkaku Do: 200km north of Tokyo A symbolic place whare the Painting **Department of Tokyo University of** the Arts moved here at the end of the 1800s with many famous painters.

The most famous word in this place is "Asia must be one (or united)." This was created by Taikan Yokoyama 珊細冊

Asia is one - A Stone Monument

#### 中国と天心 China





岡倉は雑誌『国華』に掲載した「支那古代ノ美術」において、 日本美術の源流が古代中国にあると確信しているが、証拠と なる資料が乏しく、両者の関係性を考究することが困難だと 嘆いた。

その知的欲求が充たされたのは、明治27(1893)年に宮内 省から美術調査の出張命令を受け、中国大陸を旅した時であ る。東京美術学校生徒の早崎稉吉に、中国語や写真撮影技術 を学ばせ同行させた。朝鮮半島の仁川を経由して北京から開 封、洛陽、西安から四川の成都、重慶へ。揚子江を下り上海 から帰国した。日清戦争前の緊張高まる危険な状況下で、弁 髪をつけて変装し、輿、ロバ、舟を乗り継ぎ、ノミやシラミに 悩まされながら5カ月間の旅を敢行した。

龍門石窟を訪れた日、岡倉はついに確固たる証拠を発見する。

進ンテ寺ニ近ケハ右辺ニ石洞アリ 諸仏の妙想忽チニしテ喜

### インドと天心 India





明治 31 (1898)年に設立した日本美術院は、画家たちの作 品が「朦朧体」と批判され、経済的苦境に立たされた。岡倉は、 将来の活路を探し求めてインドへと旅立つ。

1902年1月ヒンドゥー僧スワーミー・ヴィヴェーカーナンダに 会うため、カルカッタ(現コルカタ)のベルール・マトを訪れ た岡倉は、彼を「気魂学識超然抜群一代の名士」と高く評価 した。ヴィヴェーカーナンダは1899年、修業を通して霊性の生 活を開発するためヒマラヤ山中マーヤーヴァティーにアドヴァ イタ・アーシュラムを設立した。固倉はそこでの生活を通して 再び日本美術院の経営に向かう活力を取り戻す。岡倉がイン ドで親交を結んだもうひとりの重要な人物は、詩聖ラビーン ドラナート・タゴールである。二人は生涯にわたる交友関係 を築き、この出会いによって日本とインドの美術交流が始まっ た。彼らとの出会いは、岡倉の芸術観、宗教観、アジア観に

Asians must cooperate to promote any science, including relativistic heavy-ion physics, so ATHIC is an excellent opportunity for this goal.